

屏風

黄金の調度

I 期

2025年
10月19日(日)～12月21日(日)

II 期

2026年
1月11日(日)～3月8日(日)

【開催時間】10時～17時(入館は16時30分まで)

【拝観料】一般 1000円 大学生・高校生 800円 中学生 500円

小学生以下は無料 ※一般の方には限り、20名様以上は団体割引で800円

【主催】相国寺承天閣美術館

【協賛】一般財団法人 萬年会 鹿苑寺 慈照寺

相国寺承天閣美術館
Shokokuji Jotenkaku Museum



TEL:03-6666-1100 FAX:03-6666-1101
E-MAIL:info@shokokuji.jp
http://www.shokokuji.jp/



黄金の調度 屏風

●第一章 相国寺を荘厳する屏風



郭子儀兒孫遊歡嬉図屏風 相国寺蔵 I期

【記念講演】

二〇二六年二月二十一日(土)

一四:〇〇〜一五:三〇

「楽しい屏風絵の見方」

【講師】山下善也氏 美術史家

(元・東京国立博物館主任研究員)

【場所】当館二階講堂(一三:三〇開場)

【定員】先着八〇名

【講座】

二〇二五年十一月一日(土)

一四:〇〇〜一五:三〇

「寺院空間における屏風」

【講師】本多潤子 当館学芸員

【場所】当館二階講堂(一三:三〇開場)

【定員】先着八〇名

日本の家屋の調度品のなかで、屏風は部屋の仕切りなどに使われてきました。二枚、六枚と繋がれた画面は、その折り目にあわせて立体的に我々の視覚に迫ります。特に金地に鮮やかに描き込まれた画題は大きな存在感を誇ります。描かれる内容も、中国の故事、日本の風俗、四季の花鳥など、多岐にわたります。本展覧会では、相国寺を荘厳した伝来の屏風群を中心に、水墨、金地の華やかな屏風など、館蔵の屏風を公開いたします。

●第二章 人々の営みを描く屏風



源氏物語図屏風 狩野常信筆 相国寺蔵 I期

●第三章 自然を描く屏風



竹図屏風 呉春筆 相国寺蔵 II期



【ギャラリートーク】
二〇二五年十二月六日(土)／
二月七日(土)／三月七日(土)
一四:〇〇〜一四:三〇
【講師】本多潤子 当館学芸員
【場所】展示室
※各イベントには当日の拝観券が必要です。

- ▶ JR京都駅より京都市営地下鉄「今出川」駅下車 3番出口から徒歩8分
- ▶ 阪急電車烏丸駅より京都市営地下鉄「今出川」駅下車 3番出口から徒歩8分
- ▶ 京阪電車「出町柳」駅3番出口より 徒歩20分、
または市バス59・201・203号系統「同志社前」下車 徒歩6分
市バス102号系統(洛バス)「烏丸今出川」下車 徒歩8分



相国寺承天閣美術館

〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入ル
TEL 075-241-0423 <http://www.shokoku-ji.jp/>